

前ページから
地召集で戦死、長女政子さん(当時2才)を抱えての生活は大体の察しはつく、敗戦八月十五日から十二日後に長男政男さんが生まれ、その後、敗戦の報に接しても赤い夕陽の満州、しかも臨月の体での逃亡は所詮無理というものであろう。

子ども可愛さから現地人の世話になり結婚、日中友好条約成立を機に一時帰郷を許され、四月二十日頃白根市の生家へ帰って来た。裕福な家であり、自分の育った家であるため十月の帰国までは何んとか面倒をみてくれるであらうと思ひ、素晴らしい日本の国と人情、あたたかい母のふる里をまだ見てない子ども達に是非みせたい、そして先祖の墓を一緒に参りしたい、沢山の希望を夢に胸ふくらませて故郷に帰って来たものの、親も兄も今はなく、戦後の若い人達が家を守っていた。……

生活、風土、人情はタミさんが想像したように甘くはなかったようである。半年間の里帰りは長過ぎたのである。こんなことなら来るのでは……と隠びしい風がタミさんの胸をよぎった。……

とにかく十月の帰国までは頑張らなければ、二度と故郷の土を踏むことはなにかも知らぬ心境は在日期限の切れ目までどうしても日本に居たい……帰国の日まで何とかなるために働かなければならぬ。中国で学校の先生をしながら政子さんと木材関係の仕事をしている政男君はどちらも日本語が話せない。母のタミさんが通訳をしながら白井さんの世話である篤志家の経営する建設会社に日雇として勤めることになった。慣れない仕事に三人は疲れた。

タミさんは病気がとなり、政子さんはブロック積みの仕事に手を紅くはれ上からせていた。漸く寛えた片言の日本語で、「シゴト、ツカレル」とポツリ、言葉が通じないという精神的な苦勞と慣れない肉體労働が一家を包んだ。白井さんは家族のように面倒をみた、これを聞いた黒崎町社会福祉協議会(会長森清太郎)は慰問金として数万円を贈り労をねぎらった。日本赤十字社は町の要請で寝具を支給してくれた。またこれを伝え聞いた善意の人達が色々協力してくれた。この様な環境にもかか

機械の取扱には充分注意を 秋の農作業は安全に

農業近代化により高性能な農業機械の普及に伴ない、作業中や道路走行中における事故等が以前より多く発生しています。特に秋の農作業ではコンバイン等による指、腕などの切断事故や、乾燥機用の燃料による火災事故などが本町においてもあとをたたらません。

これらは農繁期における過勞による機械の操縦ミスや、始動前の機械点検整備の不備などから発生していることが多いといわれます。また、火災事故については最近乾燥機の性能も向上し、自動制御装置付などにより、火災になる心配は一応ないといわれていますが燃料の取扱いの不注意などによって事故につながることは十分考えられます。

忙しい時、疲れた時の機械の運転操縦に細心の注意を、明るい農

わらず物価高の現在一家の生活は目を追うことに苦しくなつたでも満州に居た時の思いをすればこれの一家にどうかせつやく訪れたないのでしょうか。せつやく訪れた祖国日本、戦争の犠牲となつたこの人達を今すこし幸せにしてやることは出来ないのでしょうか？

町の援助には限度がある………両翼を傷つた親鳩子鳩は人情のはかなさのみを抱いて来月十月には冬の真近しい中国へ帰って行く、全く胸の痛む話である。 K記

新堀江土地改良事業終る 金巻境内に記念碑を建設

八月三十一日、このほど、金巻部落諏訪神社境内に、新堀江土地改良事業完工により記念碑が建設され、その除幕式が行われた。

過去、未開発田であった耕地は中ノ川川の氾濫による堤防の決壊により、多量の雨による排水の悪等から、金巻郷始め近郷の耕地は泥海と化し、農作物の収穫は皆無に等しかった。

明治三十七年七月、金巻、鳥原新田、小平の各部落総代が主唱となつて、この災害の対処に乗り出し、幾多の困難を克服して、農用排水路の建設を計画、ここに黒

埜村新堀江普通水利組合が発足、翌三十八年創立の願書を県知事に提出、同年三月認可される。

その後も幾多の転機に打ち勝つて大正二年九月排水路工事を起工三年十二月竣工に及んだ。更に改良に改良を重ね、昭和二十年十一月と耕地整理の實を挙げ、土壤の肥沃を研究、たゆまぬ努力を続け昭和三十一年、三十二年全耕地の時集排水事業を完成、その後も研究の休みなく努力が続き、ここに始めて郷土を安堵ならしめたことで、繁栄の言句を概念とし、金字塔に輝く、記念碑が建造されたもので、これは祖先のまた現代の汗と血のじむような努力が現在の美田を生んだものです。



下請移動 相談所を開設

経済変動下における中小企業の経営安定をはかるため、下請中小企業を始め親企業者への下請問題に関する相談に応じ中小企業の振興に努め、より効果的に下請あつせぬ業務を推進するためにより行います。

○下越地区
十月四日(金)
午前十時半～午後三時
ところ 新発田商工会議所

町民登山
期日 10月6日(日)
雨天の場合 10月13日
行先 日本平山(2只m)
参加費 六〇〇円
申込み 公民館
※先着四〇名で切りります

ニッポン放送 九月二十一日～三〇日

ようやく 魔の交差点に信号機

過去四回、同じ場所と同じようなケースで事故の発生している高速道路建設の為に工事用道路と本場黒鳥線がまじわる交差点にこの程ようやく信号機が設置された。

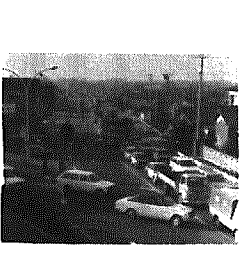
ご承知のように、この交差点は非常に見通しのよいにもかかわらず、過去四度の事故の三回までが本場黒鳥線を通行する車の一時停止違反が事故の要因となっている。幸いにして死亡事故こそ起きなかったものの、ダンブと激突して重傷を負っている。これが為町では再三にわたり、公団、警察に対し信号機の設置を強く要望してきたが交通量の不足などを理由に今日まで見送られてきたが、このたび漸く設置された。



今後は必ず信号に従い、今までのような大変な交通事故を繰り返さないようお願いいたします。

ほしい、信号機 町差 交通地獄

新田町交差点は、通勤のラッシュ時は、まさに交通地獄といつていい程、新潟方面に向かう車で混雑する。特に午前七時～八時の間は旧国道新田町内から国道に出る車が信号機がないため、むりに割り込む車、入れまいとする車で、たびたび事故が起っている。「早いこと信号機をつければ事故も減少するのよ」と運転手は口を揃えて



こぼす。町では以前から、信号機の設置を原案している警察署、公安委員会に対し陳情書を提出し、信号機の早期設置運動を行っているが、設置されるのはいつになることか。死亡事故が発生してからは……。

人権コーナー

人権相談を利用してみませんか
かこのようとき、あなたならどうしますか。

〈心配ごと〉
私達家族は、夫が契約主となって家を賃借し居住していましたが、夫が死亡したところ、家主から「契約主が死亡したから明渡せ」との要求を受けました。応じなければなりませんか。

〈お答え〉
賃借権を相談したことにありますので、夫が死亡したという理由のみでは明渡しに應じる必要はありません。

〈心配ごと〉
住宅が古くなったので、改善したいと思ひ、工事の足場等の関係で工事中隣地を使用させてほしいと隣家に申し入れましたが、仲々承諾してくれません。どうしたらよいでしょうか。

〈お答え〉
土地の所有者は、建物の築造または、修繕のために必要範囲で隣地の使用を請求することができ、しかし、隣人に損害を与えた場合には賠償しなければなりません。

〈心配ごと〉
近くのゴルフ練習場から飛んできたボールによって窓ガラスと花瓶を割られました。練習場の経営者に損害賠償の請求ができますか。

〈お答え〉
損害賠償の請求ができますし、ボールが飛んでくるのを防止する設備をするよう請求することができます。

〈心配ごと〉
私は土地を売却することになりましたが、権利書を紛失していることがわかりました。

〈お答え〉
①権利書の再交付を受けることが出来ます。
②売買による登記を申請する場合権利書がないと受理されませんか。

〈お答え〉
いわゆる権利書は、「権利二関スル登記済証」のことですが、登記済の再交付はされません。売買による所有権移転登記において、登記義務者(売主)の権利に関する登記済証が提出できませんときはこれにかえて、登記義務者の人違いなきことを保証した書面を提出して登記を申請することができます。

真夏の成人式 今年も低い出席率

夏季における成人式は今年で三年目を迎へ、冬の降雪、衣装の簡素化、お盆の帰省などを考慮に入れ、一月十五日の成人の日にかえて、本年も八月十五日、黒中体育館において行われた。

本年度の該当者は、昭和二十八年四月二日から二十九年四月一日の間に出生された方で、三〇四人のうち出席者一五〇人と五〇％の出席率と昨年同様低い出席率となり関係者も頭を悩めている。式は午前九時三十分開会され、各来賓の祝辞に続いて、板井三の岡田美



には、町内のバンドグループの(ブルーキヤンドル)の演奏や歌を聞いて、第二十五回成人式は定刻どおり終了した。